



2021 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 タ ケ エ イ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 阿 部 光 男
(コード： 2151 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 上 川 毅
(TEL 03-6361-6871)

廃液から抽出したリンによる肥料製造に関するお知らせ

当社グループ会社のイコールゼロ株式会社(長野県長野市、以下「イコールゼロ」)において、廃液からリンを抽出し、肥料化することに成功しましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 本件取り組みについて

イコールゼロでは廃液中に含まれる金属の抽出技術を確立しており、従来は脱水処理後に汚泥として埋め立てていた廃液からニッケルや銅など有用な金属を取り出し、リサイクルしております。そしてこの度、廃液からの「リン」の抽出と再資源化に取り組み、抽出したリンを肥料として製品化することに成功いたしました。

製造する肥料「35 亜リン酸カルシウム*」に含まれるリン酸分は「ク溶性リン酸**」として、植物の根に吸収されやすいため、根の張りが良くなり丈夫に育つことで知られています。すでに今年7月より出荷を始めており、今後は多くの農家の方々に使用していただく予定です。

本件取り組みは、タケエイグループ中期経営計画「2023 to the FUTURE」の目標の一つである「廃棄物の付加価値化・製品化」に資する取り組みであるほか、リン鉱石を 100%輸入に依存している我が国において、廃液から資源を回収することで資源循環型社会への更なる貢献につながるものです。

2. イコールゼロについて

1968 年の設立以来、製造業における製造部材の薬品洗浄等の工程から排出される廃液(廃酸、廃アルカリ)の処理・リサイクルを中心に事業展開するとともに、長野市全域で一般廃棄物の収集運搬事業も行っており、タケエイグループには 2015 年に加わりました。また、一昨年の台風 19 号被害現場の復旧事業においても、地元企業として積極的に協力しております。

3. 今後の見通し

今期の当社連結業績予想に本件が与える影響は軽微となる見込みです。

(注)

* 「35 重リン酸カルシウム」…製品化した肥料の名称。ク溶性リン酸が35%含まれる。

**「ク溶性リン酸」…クエン酸の溶液で溶ける肥料成分。徐々に溶け出すためゆっくり吸収される。



リン回収設備写真



廃液から抽出したリンから製造した肥料の写真

以上